るな適當さ信じ提出する を以てこの際加入の自由を認む ないでは、 これに伴ふものなきに至りたる

長康男の質問に對する政府の前議會における清水小一郎氏

日支共榮に立脚

友誼的 正意見交換

を第五號に第七號を第六號に五條第一項第五號を削り第六

木村滿鐵理事、張學良氏を訪問

滿蒙鐵道問題に言及

僧侶教員の

六氏起ち外が間地にては松岡洋右野は瀬瀬湾政策を攻撃と次で大口書

の見解を披瀝し得た事は政友會で首相代理問題に對する政友會で首相代理問題に對する政友會の見解を決定した。

業者後處置こ明年度 野頭前廠棚三土忠憲氏起って金解 野頭前廠棚三土忠憲氏起って金解 整理に整じ修覧を整へて非・職棚 連用に関する決議案は後日の攻め

結此自由

治警改正案提出

馮氏は外遊せず

蔣氏と接近傾向

西北軍の編遣不可能

遊の機能なく 群氏は山西の の機能なく 群代 の機能なく 群が、

で車隊の艦激は實行不可能 製氏さの体酸関係から 倉間

て二月上旬撃八する

であには、一日のの会見な必要 をすることになってゐる、一個木村 一定することになってゐる、一個木村 一定することになってゐる、一個木村 一点、東北交通季酸音及高が終 一点、東北交通季酸音及高が表 一点、東北交通季酸音及高が表

正法律案が提出されたが提出理由、民政監の山桝健里、後藤亮一、業民政監の山桝健里、後藤亮一、業

日

政治の公明を

裏切る行為

統帥權問題を蒸返す

思想悪化の

は『東京二十三日養電通』民政監は『事を慣像さられるよ今回は前特別の出いては今後政友會職の十分論語を盡きらめ延いて二十六日本の方を見た上政府を認識して決日以後は豫算案の歌語を保行して記する事さらてゐるが、大體後來。 概行せらめる意識である には三日間乃至四日間位で打ち切る 横行せらめる意識である だけ 大き しゅうかり は三日間乃至四日間位で打ち切る では、「一大会な、「一大会な、」」」

原因は失政

婦人の政治結社

加入を許せ

與黨四代議士の提案

一條實孝公外八名に附託、一括上程、小泉瀬樹の説明

第二、郵便法中改正法律案へ政府を報告の上十五分院議日程變更

言葉であった

四をなら

肉薄

小久保氏一時間半に亘り論難

けるの貴族院本會議

變更をなすは不可能であるさいふに意見一致してゐる模樣である對しアメリカ上院の委員は今期アメリカ議會中に對日移民割り當に關し日本の立場を諒解するに至つた事は疑ひを容れぬさいつたソシントン廿二日發電通』 幣原外相が外交演説中アメリカは移民

一年、外交的の針合においてある。現在におい

たるにも描らず、常識の置き所かの修作であることは明々日々

ば、これを遊覧際に使用するこれを遊覧際に使用することがあることでなら

排斥運動

外国際品、鉄鐵家の排斥運転を世せる大洋相場及電金画像策さしてせる大洋相場及電金画像策さして

太郎侯嗣像建設問題があるこ

れば右の密書なるものが、日本の常識で考

寄書祭千萬にも、この一月元日 者(?) た場で自転する髪生が

から知れのが、整臓で考へればから知れのが、整臓で考へれば

【ハルピン廿二日發電通】深刻な

すこさいなつた

無電設備船舶數

ない。 ないでは、 ない

ない 質に「際心動

魄」の怪文書なるものな盛に

日感慨を動

襲することは百割の

日本第三位

今後益々増加の傾向

じ対句をいふことりを笑ひ殺す、

進型

新聞神像景物さして「驚心思

しつ、野日感情を刺襲せんさ

洪の秘書役か何かな

元であったさか世間に解へられてあったさか世間に解へられ

さか配さかいふもの

さいはざるを得ない。

いこさではあるまいか。環境 が、極效書の愉悦するの電管交 齢の觀雨家を討伐するの電管交 齢の観雨家を討伐するの電管交

幣原外相の外交演説に對する

は

个可能

米國上院委員

の意見

を文字がある如く、英國語會の 支那には昔から舞交曲筆なごい

のつた。支那の常識でした。支那の常識で、その當時、支

の支那にはまたポロい金儲けが

たものであった。その手でたものであった。

ないことはないのであ

野黨質問順位

那政簽達の上から

第七井上孝哉氏(地方行政)第八 第七井上孝哉氏(地方行政)第六 (地方行政)第八 (地方行政)第八 (地方行政)第八 (地方行政)第八 (地方行政)第八 (地方行政)第八 (地方行政)第一 (地方成为)第一 (地方成为)第一 (地方成为)第一 (地方成为)第一 (地方行政)第一 (地方的方面)

さ一時間廿分に亘る長廣舌を了る 衆議院は午後

問題難話

言論壓迫

一時開會

刀針の質疑 府の態度は悉く厥迫ならさるは所の態度は悉く厥迫ならさるは、然るに現内閣は前例無きまで記事差止を爲せるのみかきまで記事差止を爲せるのみかきまで記事差止を爲せるのみか 総さ共に開倉された

昭和六年度編成は二十三日左の姫

第二水雷戰隊 鬼怒、

鳳翔、第 第十一、

日銀の異動

▲寺島 類三氏(同)

本年の艦隊編成

(二十三日附で發表)

前藏相 要項

週間位績けさす

與黨大に雅量を示す

| 氏郷郷・世の一騎けらにあるもの衆議院の興味は三土 説の要糊は次の如くは幾分模様變へなど 政友會控室にて左の

妙高、那智、

足柄

練習艦隊

多数ある由

ひろ前、いさかしこし。

0

0

各潜水隊 迅鲸、第七、八

彰隊 第四、五、二十

長門、伊勢、霧点、

聯合艦隊附屬

第一遣外艦隊(南支那)

東京二十三日餐電通 日本銀行 は二十二日午後重役會を贈き來る は二十二日午後重役會を贈き来る した決定内容は飯砂に附せられて した決定内容は飯砂に附せられて あるも本店は課長の挨濫さる、者・ はら ・ 応

大觀小觀

の観測につき政府

の財界現在及將來に對 ってはないか で成人缺陷を生ごた がすり、指除とではないか のではないか ではないか ではないか ではないか

ご政友對策

財政計畫に無理が生 政計選さの矛盾を

共濟融通金

あす滿鐡社員會幹事會に附議

利率引下け要望

支交渉に

王家楨氏哈市で語る さいふので離上標準実施並低の跳りにからており高過ぎる あが、一が社員の身元保護金及び 明を聴き討議することになってる

るの監不順するとであるからやゝそるの監不順すると、なられた見返りこしての資金も同じがてるる、なら社員のを記してもないがであるので利下げ問題は注目を惹いてるる、なら社員を整理は対象をは一般社会が無いてもないが、これた見返りこしての資金も同じてあるの外に機総的総問題、故小村器は一番で出席者は緑三十名、静野は一番の外に機総的総問題、故小村器は一番の外に機総的総問題、故小村器は、 のがあった

問題を先決すべきでいる。

二日發電通」外交

、鐵問題が先決

東鐵問駆破党のためこ見られてるが 東電問駆破党のためこ見られてるが 一切の國権を回収する方針であい、國民政府は本年中に足られ、國民政府は本年中に

11監督で職洲へ出登しなけれていることになり、中間を 明氏は勿証御監人窓し録がきち 明氏は勿証御監人窓し録がきち 中ないらしい 中ないらしい 会一去る日と満鏡を言係の部域に 自霊の確議を訪れて來たが生間 の留守、公明氏若い人々をつか まへての逃失明氏若い人々をつか も一大スが割引されたさか、月 イーナスが割引されたさか、月 料四銭をもらった、こんなこれで十二時以後に入るさ徹夜れて十二時以後に入るさ徹夜れて十二時以後に入るさ徹夜れて十二時以後に入るさ徹夜

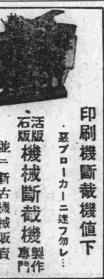
電手ひごい皮肉を浴びせかけてる あのは鳥鹿者のするこまだ」の棚 あのは鳥鹿者のするこまだ」の棚

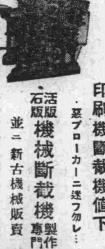
十四日、西の風)哨一時量 を東京同二二、一同一一、九九 を東京同二二、一同一一、九九 を東京同二二、一同一一、九九 を東京同二二、一同一一、九九 を東京同二二、一同一一、九九 を東京同二二、一同一一、九九

廿二日最此

藏石 花漢 流平石經 周易文言傳西充白 花板山の日本

右版機械斷截機專門 ・惡ブローカーニ迷フ勿レ 並二新古機械販賣

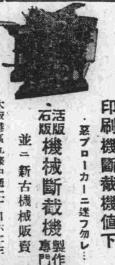




漢碑斷拓

0

0









上不在天下不在田 上不在天下不在田 上不在天下不在田

治也亢龍有悔

大きの窓い 屋 物液 国なる皮 府 実の質 験 満 一 選分 (億用) 十五曜 一 選分 一 選 分 一 選分 (億用) 十五曜 一 選 分 一 選 分

6 作業能率の調査研究の為滿二箇年一間米、獨兩國へ留學を命す ▲塚本清治氏(新闢東長官) 三十一日大連入港着任の豫走であったが都合により一船後れて三日大港のほんこん丸にて着任する 1二十二日関東臘に入電 歌気を あつけなく をし 政大会、あつけなく を かだいやうな、少し 民政策も多態なたる競技を示す 何寒、肚蝋雲、降る寒に心きよ **辭今**(滿藏廿三日附社報) 世三日 些 式 内 密 式トッセフィ 大量生産 大量生産 大場新設、 (カタログ進星) 値下斷行 **使用容易、堅**一 設 備 改善 入北請西據町新區西市阪大 葉營所作工機動發田水 牢 想 八阪大替長 • 九一四二可新話電



計畫部能率課技術員

されたが次の間に繁殖しで何味。
 ではセントルマンの外根も概然更して何味。

星季 特 集單單 林連 會含含含含 用 御 約 店 含名 **廣瀬商會** 大阪市港區九條中通二丁目 大連 鳥近江 電石一六四二番 MJ 洋 行

遂行を期す 変破使命の 実破使命の 変破使命の 韃を衷心より威謝しの質詞を申述べ尚舊

に観察に届け出るな」と観文句を賞等合計三風を強奪「三時間以内」

三日圭旦的。 に行はれたもの

へ逃走した形跡がある

身長五尺二、三寸

細面で金齒の男

脅かされた長男の妻女語る

と法外の職課金な強要人質なかった。

に集まる。見よ水跳朧の鏖戦」の巨起十六氏、뽦ँ線集都二月號

文壇の巨豪集る

ろあり代表者一同し右

人あり小臓子書に引致時職べた結れ一日午後八時ごろ市内連鎖商店

二十六日マデ

窃盗捕はる

パ専門の

脅文句

を記して妻女を

お歌館人でないかさ見られてなりが歌館人でないかさ見られてなりが歌館人でないかさ見られてなり

長男夫婦を脅迫して三圓を奪ひ

自動車で大連に逃走

旅順ホテ

ルに押入

込んで

子供が泣か、きう

金指環を詐欺

は好で、日支細電通能開始の交渉 名古屋局間に行ばれたが威機脈る 名古屋局間に行ばれたが威機脈る 名古屋局間に行ばれたが威機脈る

教職員

在校生に對し

蒐集癖の少年窃盗

社に大森地方部長を

ないのであるない。 はいのである ないのである では成るだけ周旋の夢を 順みのさいふやうなことはせぬ でも自重されたい まないのであるから滑線の各地に率 でも自重されたい

なが問題につき高量

職党會を代表。

禰研代表に

大森理事語る

質(物院)井(浦織)田(徳協)畑(大連)山(瀬生)

体來さ流るさころが

大酒島山林宮宮阿

燈臺完備座談會

可可

情する

理由は他花機裁の整

郊外居住のサラリ

僅か一ケ月間に二千圓を稼ぐ

がのつうに子供をつれつたのです

來るやうに、ソツェ泥棒に知れの泥棒に思ひ、女中でも起きて

八山茂(これ)と記入

あの後は二十三十十前十時より宮中鳳凰間にて天皇空上の一下に平安の帯を思いた。御像は十一時三十分御が、天皇空下入御龍城もた。なほぞいて活はせられた。御像は十一時三十分御をあり、天皇空下入御龍城も、 大皇空下入御龍城も

いやっもりゆく代をいのるかな

れは久方町へ

支那雑貨商に押入る

初多、田中、

(高異)向つて右から歸つた明 狂喜の韓父子

の愛をれざらった、関に人質さしてかまされた明確が年は常然神はないものさを悟をさめ有質交種が関いたのがある。

学際であり後者は北湾、大質の の谷一流選手に出ころ際自使の政 の谷一流選手に出ころ際自使の政

、 関にOBチームの

入場無料

を製ではないかと狂喜してもこ を終われるとて魅ったので何れ *

八組强盜

Bクラブのホッケー紅は 大連暨院野玉澤クラブ及び大連O

ホッケー戦ニつ

一十で撃行されるが前者は云る-トで撃行されるが前者は云る

野一のクロ

てゐる

た清めて降るかさしの初雪 仁 親 王

Ħ

御終了

皇后宮御歌 ゆやしろの鳥居につもる自雲か のはさに辨ひ鳩のさひ立つ

代をこそいのれ神のひろ前

自雪の清めてあけじ新年の あこたねかつく神の大前 ○ 選 歌

子

の 学 続らしくも思はれます 手に持つてゐたのはごうも玩具 がの上に 安那服な着てゐました

鐵嶺縣境士

追跡

治解で御旅行の事は

何でも御用命下さい

大連市播磨町二二八番町電停北入

電話五五五四〈大連市伊勢町角〉

もに

新屯不逞鮮人團を逮捕

拉去された明郁少年も無事歸る

撫順署近來の捕物

歌會始め

0

御製並に選歌

を披講さるべき宮中歌會始 東京二十三日教電通 昭

の那木の青葉に雪ゃつもれたきの音もかすかになりし

の捜査開始

小崗子署管內

二百萬年前

されてあるが、今次到離した別は 一次以上もあり間島で被見された 一番大きくて長さ 一次以上もあり間島で被見された

た全日本北上選手

郷天の小

来た客た見て飛事と間違へ飛出し、 東は人きしたとき辺閣紀にま見に、 東は人きしたとき辺閣院に素見に、 東は人きしたとき辺閣院に素見に

シャツ、履物等

◆新製千代田紬陳列

◆三越マーケツ

階

レコード二月新譜發賣

大山通

供服 類見切賣出

物

歐洲に遠征し

大年代で少好のスケーターさして 大年代で少好の混戦も共に二位を軽い戦励小學校

歴上の世時住所

二十四日より………三階にて

六尺餘の珍しい

るる、現在資源館に送られて來た 一部な京城大學に與へて牙及び留 萬年健園の特勝であるさいはれて 今回資源館の立地氏が同地に赴き 東上ルが出來た年代から見て三百 見してあちこち持ち残つてゐたが 内月二十三日間島の延吉縣尚養郷 大馬陶潔庭桃瀬に於いて出水の際 大馬陶潔庭桃瀬に於いて出水の際 大島陶潔庭桃瀬に於いて出水の際

エールが出來た年代から見て三百此處で發見された化石はオイルシ 石は満蝿オイルシエールを捕撃の機順で養摘された総および魚の化 ールは大古淡水の派の中 魚は一尺位の大きで淡水に棒む砂 既に敷御養見され、光日東京帝大 既に敷御養見され、光日東京帝大 の徳水頭殿博士が研究のため借り の徳水面殿博士が研究のため借り の徳水面殿博士が研究のため借り の るる

ンクに於て軽々しく朦朧されるこ ガー六名、リレー六チームの多飯。 「一年前十時から國際グランドのリー八十名、ホツケー八チーム、フィー日午前十時から國際グランドのリー八十名、ホツケー八チーム、フィート 選手権大會は廿五 場者は廿二日だけでもスピード百円の出 新進選手 飛躍期待さる 全滿氷滑選手權大會

滿蒙資源館に到着 マンモスの牙

動物で人類の出始めた五萬年程的 は古生態學上からいへば新生代の は古生態學上からいへば新生代の は古生態學上からいへば新生代の

池、大連の池見

選手氏名は左の如う

る、因に當日の競技種目及び率天 けてゐるので麻會が馴徐されてゐ

画際グラウンドりと ・ はピカーの石原駅、選手中最年少 ・ 者たる智日小學校四年生木谷駅等 での活版がラウンドりと 何れも必勝を期じての猛練智を續

西 ・ 施工費共 尺角ギ 1.80 ・ 電3099番+大連悪比須囲

ガー六名、リレー六チームの多数

大連の本

奉天側出場選手の顔觸れ

の 門に核八枚を寄取して居り除罪倫 一門に核八枚を寄取して居り除罪倫

外人の吸收に

ダンスホール

辯護士歸來談 相川、寺島南

を さ 学島様三 航き上が 開佐したが 様と は 学島様三 航き上が 開佐した 棚川市 倉職館

榮養

0

電話大五〇二番大連製富町西東福南

婦産内 火 科科科

産内

池田小兒科門醫院

横園稚幼場廣西 番五二三四話電

かぜ熱さました

風襲と

理化學研究所鈴木博士發明 清理研新 錢賣元 鐵 賣 商店 数へ立てたらようがありません。 数へ立てたらようがありません。 が中でも命取りの重探も決しての神は解泌されてしまめません。 が中でも命取りの重探も決しての神は解泌されてしまるます。 一点に同じては出日から 成は耐め三日間大切にして唇れば風 は初め三日間大切にして唇れば風 は初め三日間大切にして唇れば風 は初め三日間大切にして唇れば風 は初め三日間大切にして唇れば風 は初め三日間大切にして唇れば風 は初め三日間大切にして唇れば風

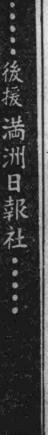
電話下谷二二番 電話下谷二二番

紋 ちり めん がんがったい がんがん かんり めん 栈公荥德

店員を御用聞に何はせます あ まる 一角は 製造元金 一一酒店 室観賞 ヴィタミンAB含有の意味芽米のま酒

一月の奉仕 後援 満洲

IGH 爾 開





讀者半額優待券

讀者半額優待公

春夜障子梅(上)

三昧線 清元廷榮龍

がばツで前へ突伏すさ、原を波がけるものがは、撃を呑んで、泣き、悶たった。 は撃が一つ

でいますり、前走の日 胡散らい によりに、今日の寒さを喰びしださずれご古への、花は、嵐のかぶこすれご古への、花は、嵐のかぶこすれご古への、花は、嵐のかぶこすれご古への、花は、嵐のかぶこすれご古への、花は、嵐のかぶこすれど古への、花は、嵐のかぶこすがひに、今日の寒さを喰びして、紙子の火

質の聲も、水のやうに澄んで

えッーではやつばり

お前は

は兄……」

「えッ!あの、あの奥騰が、私の

本紙縣代連銀の映画物語「八荒流」際上除下さも供際に動張し除上って本紙縣代連銀の映画物語「八荒流り」連載の機にであるが。本社転響部にては映るよれるや表情のもの上映が数 銭を三十銭に優保する表されるや表情らもい黄人類をよって入りであるが。本社転響部にては映る 銭を三十銭に優保する してカチ合つて大日 歌き報告のため、これな後級と本 活き紫髪座が同時上映さなれば使い 歌き響性のため、これな後級と本 活き紫髪座が同時上映さなれば使い 歌き響性のなった。

間を瞬がせた懸骸でも、俺にはた

讀者奉仕

浪速館牛額優待

『八荒流騎隊』上映中

首乗れた、力弱い壁

い、兄さんでごさんすかえ?」 「さうだ。不運な親子の告り合ひってきった。不運な親子の告り合ひった。」

日

ので驚地上映極は日本職にあるも ので驚地上映極は日本職にあるも を変ったが、驚響座にては上映極後整 に取ったが、驚響座にては上映極後整 になる目にては上映極後を がよば日本より上版に配総したも を変ったが、驚響座にては同フキ になる日本より上版に配総したも を変ったが、常響座にては同フキ

はいつ、どうしてここへお出でな

す爺でございますが、お前さま

典膳さやら云ふ恐ろしい方に、

身實りさせたた、また今夜親元身一度はिを駆して、際の山口様へ一定は紀を駆して、際の山口様へ

雪の夜語り(七)

打

一二三四五六七八九

戦(中山氏) 田)

立立夫も大大・温浸唯二氏

十七日は一番十一時中間の完全に定許のない。

四四

より

六日まで二

一日間

(午前八時半開店)

は、これでもない暖きないない。これでもない暖きない。これでもない暖きないからだ」 「父さん…

「お前さまは、この家の主人でこ

で、今夜もかうして軽仏郷で戻っ に出ても、一時に仕事が手につか たてくれるのか?」 んでくれるのか?」 俺な、俺な父で呼

かれて黒(t)白Cに)黒 つなれて黒(t)白Cに)黒 つなれて黒(t)白Cに)黒

寒さの嚴しさはい

おより

か

H

「えット・お前、

とでと演藝 上映權で

を他西

正面衝突

胃盤座と大

を さころで「グレイト・ガッボ」 そのものが間壁の呼嘘で「懸れる 変」や「経転冷趣曲」の監督主流 変」や「経転冷趣曲」の監督主流 で、この二人にさつて最初のドーキー なのだからいろくの意味から戦から戦から戦から、 なのだからいろくの意味から戦から戦から戦から戦から、 なのだからいろくの意味から戦から戦から戦から戦から戦から戦から、 なのだからいろくの意味から戦から戦から戦から戦から戦から戦から、 なのだからいろくの意味から戦から戦から戦から戦から戦から戦から戦から、 なのだからいろくの意味から戦から戦から戦から戦から戦から戦から、 るのはファンで結局は早い者勝か

大学学院でも堂々公開します。 ち常磐座でも堂々公開します。 がは大田活で息ました。大田活で息よ上映すれば委任駅がないれら大田活の上映で割ら直ちに抗議かいたら大田活の上映神に変任駅をさりよせます。 大田満代要任駅がないため大田活の上映権は百代公司にあるので、大田活の上映すれば常盤座は恐ては守島結論では一次では守島結論上映すれば常盤座は恐まに一大連署樹膨解では、百代公司であるので、自然の変更に大連署樹膨解では、百代公司では今島がなければ無行を計画して恵立っ、 を全く自紙の態度で認んである。 の喧嘩も意々自然化して来た 十二日ギリ廿八日迄公開 「著者よなど泣くか」の作者 佐々木恒次郎監督作品 イバラ カンムリ カンムリ

川田芳子・川田芳子・川田

川崎弘子演

連 JQAK

藤屋楽麗雅な外国映画後得の競手 たついけつ、あつた大日活と常盤 たついけつ、あった大日活と常盤 が余在しては久突般化し窓に「グ が余在しては久突般化し窓に「グ がったしては久突般化し窓に「グ するに至った、即ち常磐座が響響

▲ニュース ▲ピアノ獨奏(ソナチネ)大連音樂 學校選科井上格子 學校選科井上格子 単校選科井上格子 月廿三日午後七時

||天門|||連東俱樂部々員

へ映書社―大超特作映書 カルーズ畢生の大傑作・● カルーズ畢生の大傑作・●

1

0

「藝術に對する理解」吉田源 職人の夕)

京了〇名は

藝

愈々大公開

助演 ニール・ハミルトン氏 特作映書・・・ 砲煙渦巻~歐洲大戦を背景に名犬の

專賣特許 治病學領法根

東部
変地各
東京松園・大阪土佐郷通一
大阪土佐郷通一

内科專門

大連市は伊田電車番角

櫻井內科醫院

東京小網の高級

陶器二重蓋物壹個贈呈す 大連市信義町市場 大連市信義町市場

電話地にこの番 行

V では早速 2

東 次喜多ヨタ 0

所護しや杏掛小唄姉妹 新人彦江田譲ご上 があらむ般旅物

三日間限り廿一、廿二、廿三の

冬

物

残

品

正價の

額以下

リャ

下ス

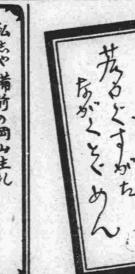
V

特作大喜劇ハロルド・ロイ

X外内 料·小兒科 料·化納病

四

社會资合草煙洋東 私志や 有名なる 満門落即 · ちひぬ病気は苦にはせぬ備前の岡山生れ たつこ、ち出血ち、痛 以の葉 十四二

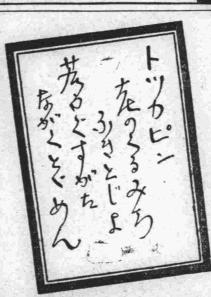


9

各 紙 奇しき

宇生を見よ

大日活の洋書週間







かうる からです、 3 頭が働かな 3 ッ 只今冬物が一年中で一番お安くお手に入り 0 見切値 帽子袋、 首 段 で 地ル窓、 提供 堀出し物が澤 工肌 、衣イ 山ござ 子都ス \$ 供腰工靴 10 下卷1 を

速 浪 0

羅紗 梶 田 小倉厚司 小兒科醫院 山本洋

九日・特撰三大名書

越後町若狭町角電六七五0

銀行が活ふ機労養行限政は搬込資

大豆(裸物五九大豆(裸物五九大豆)

上的くやし現在では全く馴然出來

市場は全く低迷の姿にあつて何時

本の十二月下領中における各鐡道の流 一、金羅線を制度が出ている名 一、金羅線を制度が出ている。 一、金羅線を制度が出ている。 一、金羅線に対ける社内貨物の 類の荷動優勢を持羅と句間二千 大百餘時の出翅狀態である。入 船操車場向工事用砂石の輸送は 相供車目期に比すれば尚三等の はまり同線に於ける社内貨物の により同線に於ける社内貨物の により同線に於ける社内貨物の できるのりとが一般軸に減退せと 増加を示とた できるのりしが一般軸入貨物 は未だに活況を來さず依然不振

あが現時の極端なる悲い

方經

二、安東流畿埠頭鴨絲江鐵橋以西一、安東江岸通波船荷揚場

商戦に市況頗ら盛況を早じた旬末 前途弱含みに見送り越旬らたる本 前途弱含みに見送り越旬らたる本 一年百六十八車さ高梁二百四十七車の計一千四百十五車であるへ 公主通数)

をか、一くない、一くない、一くない、一くない、一くない、一くない。 一様を貼ればあの重い豆粉が横った。 であって言い換ゆれば二錢切った。 であって言い換ゆれば二錢切った。 であって言い換ゆれば二錢切った。 であって言い換ゆれば二錢切った。 であって言い換ゆれば二錢切った。 であって言い換ゆれば二錢切った。 であって言い換しまで、 であって言い換しまで、 であって言い換しまで、 であって言い換しまで、 であって言い換しまで、 であって言い換しまで、 であって言い換しまで、 であって言い。 であって。 できる。 で。 できる。 でる。 でる。 で。 でる。 でる。 で。 で。 で。 で。 で。 で。 で。 で。

き昨年度下半期決算の査定を了も滿洲銀行では二十一日役員會を開

せば左の如こく單位側) ▲利益金處分案 常期純益金 八

滿銀配當三分

が株式解監は前期同様年三分に内滅の八萬三千七百餘個を訛上した

定した。常期和経金處分案を示めが株主解。常は前期同様年三分に内

總會は來月七日

あり、残に大連市場で消費地た

貨物狀況

個場は依然さして

なる接外は滿州特産物の前途

他線發の

沙州

昭昭昭 昭大大大大大大 和和和正正正正正正 五四三二 畫古 吉 吉 吉 十 年年年年年年年年年

中央銀行を設け

農民救濟を企

一億元を募債して

大豆資金を貸付く

-

手紙よ

豆粕の運賃

枚が二錢で大連から横濱

悲慘な海運界の現狀

年

一會が

四、四深線にありても大豆、雑穀類の出資優勢を示しつ、あるも 高梁、玉蜀黍の如きは支那側級 道により北支方面に輸送せらる 、まのありてか出廻り甚らく不 大百餘瓲にして前年同期に比す 大百餘瓲にして前年同期に比す 大百餘配にして前年同期に比す 大百餘配にして前年同期に比す 大百餘配にもりては同沿線主要 三、潘海線にありては出頭著しく 優勢を極め旬末段に四萬二千九 百餘瓲を抱機するに至り一日平 均八〇車の欄送を眺むるに至り 大豆、高粱を初めさし玉蜀黍、 雑穀類並豆粕に至るまで出資旺 盛を極め旬間二萬九千九百餘瓲 の餐送を來し前年同期に比し三 二次六、四五三瓲の増加を見今 後更に繁盛を極むるものご期待 へ、四五三吨の増いるもの のものである。

東掖法を吹正して振保特性を振躍した。成は魅典費金をも取扱はんさい。武は魅典費金をも取扱はんさい。 東掖法を吹正して振保特性を振躍し

何の情報なし東拓法の改正

立金 一〇、〇〇〇 一八、〇〇〇 一八、〇〇〇

北滿貨物の

って開設である鬼に角様に主

今朝観場は倫敦近輪十八分の一安を入れ▲初め安寄りがい一安、無輪八分の一安、無輪八分の一安、無輪八分の一

南行不振

依然東行優勢

副支配人語る

心からび望する

川手大連副支店長は語るり注目されてゐるが、右

で 昨年の三館に達してゐる倫瀧郷に及んでふる かけた際質は十八萬順に及んでふる

昨年の三倍に達してゐる尚

一日より十七日に 一日より十七日に 一大連、長春、吉 大連、長春、吉

大、吉長線は吉海線の進出に影響を受けて爾火甚だ不振にありとも最近吉敦線さ共に大豆を初めて職がまだ不振にありとを受けて爾火甚だ不振にありとを受けて爾火甚だ不振にありとを受けて爾火甚だ不振にありとなる。 洮南稅捐分局 五地方に設置

馬圖、瓦房、那金河、二龍家口の馬圖、瓦房、那金河、二龍家口の

満洲財界の展望 九三

長春取引所長。奥平廣敏氏語る 百年の大計を望む

元は詰ってる

なしてもる。 のは続け安い。 のは続け安い。 同じ理館を賣い るが一覧は五十 今では十個も

できるが昨 であるが昨 でのてあるが昨

う。 銀器に関いた ・銀い度・ ・銀い度・ ・銀い度・ ・銀い度・ ・銀いではてきる。

潜線さいふー大事館が徹存するの 佐藩華麟の現下の綴さして資金の 佐藩華麟の現下の綴さして資金の 佐藩華麟の現下の綴さして資金の 佐藩華麟の現下の綴さして資金の 特

癌は資金缺乏

大気よく

強調シ単位厘 (200 元20 5000 (200 元20 7000 (200 7 麻袋 産地情報は青十六分の三 高緩四分の一安賞替同事さ區々 たたので営市は氣迷ひ保合裡に見 とたので営市は氣迷ひ保合裡に見 送る

昻騰

糸

了加胃

大豆黄 雜穀五一車 雜穀 二三車

雜穀 七車

| 「中本学院では、「中本学院」」 | 中本学院である | 中本学院では、 | 中本学院のは、 | 中本

で今更に難やかであった好況時代 で今更に難やかであった好況時代 で今更に難やかであった好況時代 で今更に難やかであった好況時代 で今更に難やかであった好況時代 こさに根郷するを全く全費の窓にの最高運賃が一個四十錢であった の最高運 が偲ばれるのである(單位 厘) 大正七年 一四〇、〇 三八、〇 大正八年 七五、〇 三五、〇 大正八年 六〇、〇 一七、〇 荷物陸揚地點

規定に依り貨物の陸揚か為すべの密輸出入に關する件第二條の南滿洲線道附屬地に於ける貨物

農業金融機關の

なく、 (権務者の権力會社とも稱って) (権務者の権力會社とも稱る組織と選ぶさこ

組織と機能

聯邦農地貸付制度

之に依て經過な支援するのである。 ・一次のに然で土地銀行より支給せられる貸付手敷料され場でより支給せられたしまり支給せられたしまり支給せられた。

きによって行はしめてゐる 金額以下の小口のものに関られ、

國民農地館信組合は農地を協保されて、 (て土地銀行より管付を受けんされた。 をはその借入をなる際では、組合は農地館代は、自管付を受けんされた。 のでより借入をなる際では一番機ら、組合での資本は組合的が職技士が開入の目的である。 をはて職出したる金額を現て施設では、組合の様分に、 をはて職出したる金額を現て成立を額百 のでは、相談を引きるが、 をはて、 のでは、 のでは、

本学は最深養行したる能労物率に手 の歌は影飾の二割以内にて際選は、利 る土地の鑑定価格の五割及び水纜 は、1000では一番地震に

現在の

の戦力は引受する正常金と総合戦の懐知現にまするに対するのである、かくて総合な保育するのである、かくて総合な保育するのである、かくて総合は対策などの株別、 世級を観者なららめる事はいふま は特殊事情さして銀さ特産がある 此の二つの常長が満洲野界緑緑の が何に占ふべきか?だ を一覧くも今年度の滿洲財祭を が何に占ふべきか?だ 問題の銀と特産

るこれな保護することになってるる を存いまする場合には土地銀行は作行 二、 が保さして振窓離青又は画標識がよか一般 が保さして振窓離青又は画標識が を存いまする場合には土地銀行は作行 二、 体保さして振窓離青又は画標識が を存いまする場合には土地銀行は作行 二、 を存いまする場合には土地銀行は作行 二、 を存いまする場合には土地銀行は企業を を存いまする場合には土地銀行は企業を を存いまする場合には土地銀行は企業を を存いまする。 を存むまする。 を存いまする。 を存いまする。 を存む。 を存む。 を存いまする。 を存いまする。 を存いまする。 を存いまする。 を存いまする。 を存いまする。 を存いまする。 を存む。 を存 ま 近漢な者政府の對陸民銀二千萬元 作ふ東三省の資金流出 作ふ東三省の資金流出 作為東三省の資金流出 作為東三省の資金流出 では、ハルビンにおけるも那瞧銀行、水、ハルビンにおけるも那瞧銀行金回。 東三省電銀銀の峻殿な行行金回。 東三省電銀銀の峻殿な行行金回。 東京 は、江省電影の 野君天銀行駆銀一千萬 歌の飲信寒止覧行、活 銀號をはどめ各金剛機關全般に正 、職項建設による資金の固定で、審直戦事件以来の戦事行動に件ふ東三省の資金流出件が東三省の資金流出

内の通貨収縮

有 14.0 元岩 (合)單位 一 (合)單位 一 (合)單位 一 (14.0 元岩 (14.0 元岩

等を常面撃げ得られるさ

百年の計を望む

神|限限

花

特産發送高

*

豆 油 一七四〇 一七四〇 出來高 四百箱 出來高 四百箱 出來高 四百箱 出來高 四百箱 包 米 三七〇〇 三七〇〇 出來高 三車 包 米 三七〇〇 三七〇〇 出來高 三車 定期 哈合 高 (世二山) 數公印減 大豆 五四六九車 五八車 五八車 五八車 五八車 五八車 五八車 五八車 五八車 1 十二二二〇百箱 一〇百箱

式 二八九省比 一八九省比

二仙七

式

式

米

外 可なり活液であるとはり好きを変りの質び埋めにより質び概念を変りの質び埋めにより質び概念を変りの質び埋めにより質びがまるとの人概と

南のまり上述った▲総るに鷲市 郷で部株共に上西標金もアトは昨止値より な入れたが



日

マ那の関税自主を選早く提唱し 支那の関税自主を選早く提唱し 大が、これさても一般においては 二月一日か乃至は二月中旬頃より 変施さるゝものさ期待されて居っ たに獨らず、支那側では突如さし て文字通り挨打的に一月一日より 変施さるゝものさ期待されて居っ たに獨らず、支那側では突如さし て文字通り挨打的に一月一日より をに至ったこさは、耳新らしきさ これさて何か建機でしてても一部営業 れはせぬかさ観測する向もあるが これさて何か根據さして然く観測 するものなりやは明らかでないわ するものなりやは明らかでないわ しいふものの営業を である。さはいふものの営業を

とんだ餘興を演出

せる小久保氏感んに庇酔解ではないか

言論は適當に取締

幣原代理小久保老の質問反駁

具族院本會議(世三日)

一枚舌など使はの

に、この内閣は議會を馬鹿にした。 に緊張を缺ぐ内閣さいふ事を一 に緊張を缺ぐ内閣さいふ事を一 に関する答

說 晋人は今回の支那輪出增微問題が「貿易の不振を招来じ、それによっ」にす影響もよって増取じころが却つて減取な「農壁を高くするここによつて輸出」た常楽者とよって増取じころが却つて減取な「農野を高くするここによつて輸出」た常楽者と、まって増取じころが知つて減取な「農野を高くするここを裏心から希ふ「減敗を来す」と、自か見ずの温をするものであ」単なる風評であるに止り、一片の「て自園民を美、由を見ずの温をするものであ」単なる風評であるに止り、一片の「て自園民を美、由を見ずの温をするものであ」単なる風評であるに止り、一片の「て自園民を

教を聞めている。 はい長齢のの内は

、時折我に続つて校長の威

東拓法改正要項

拓務當局に提示

拓務、大藏兩省で調査

當市も閉散

市

況(出し)

社

支那輸出税 二土氏、財政問題を提げ

う。併しなから打横く健質の惨落 を當を缺ぐものさいふべきであら を當を缺ぐものさいふべきであら を信を此さ論論するここは幾分、 を言を缺ぐものさいふべきであら があり、根據もまた極め を言を缺ぐものさいふべきであら

虚構の宣傳の一

語に議場騒然

に亘り長廣舌

する。 「東京特體廿三日發」東花では既 いる。 「東京特體廿三日發」東花では既 中心、でも東花と歌である。東京特體廿三日發」東花では既 中心、でも東花と歌での必要はこれを認 いるもので派は中であったがその成 はな。かてゐるので派目中に大蔵者さ東 が振ぶの歌に要頭に関し食膳を離 の東花と歌である。東拓と歌は、一、賞付の外短期貸付事務を擴張する。 の東花と歌である。東拓と歌は、一、賞付の外短期貸付事務を擴張する。 の東花と歌である。東拓と歌は、一、賞付の外短期貸付事務を擴張する。 一、營業温域擴張、東拓の營業區 「大、賞付の外短期貸付事務を擴張する。 の東花と歌である。東拓と下、一、賞の外を調達方法の改善。 「大、賞付の外短期貸付事務を擴張する。 なの調達を容易に可能ならしめる。 をの調達を容易に可能ならしめ、 なの場達を容易に可能ならしめ、 なの場達を容易に可能ならしめ、 なの場達を容易に可能ならしめ、 なの場達を容易に可能ならしめ、 なの場達を容易に可能ならしめ、 なの場達を容易に可能ならしめ、 なの場達を容易に可能ならしめ、 なの場達を容易に可能ならしめ、 なの場達を容易に可能ならしめ、 なの場でする。 なの要があるこの方法さしては、 なの場でであるから抵務、大 、大、大 をのであるからが、大 をのであるから近後、大 をのであるから近後、大 をのであるから近後、大 をのであるからが、大 をのであるからが、大 をのであるからが、大 をのであるからが、大

るってからるが酸極あつきり拾づけます。 とのないのでは、寒酸脱作間は、日観覚出に で 窓間、寒酸脱作間は、日観覚出に で 窓間、寒酸脱作間は、日観覚出に 一

懲罰委員會

處女演說

麻袋變らず

綿糸布保合

外交問題に

配變らず

衆議院本會議計

年度より繰り越しの歳出増加酸年度より繰り越しの高め如何にしてか歳入歳出のの高め如何にしてか歳入歳出のがランスを合せんさし此處にもがてゐる、また政府は軍縮剩餘財源になって減税するさ厳構の財産になって減税するさ厳構のは、 しまませんだった。

で変な見せず、氏名監察される中 に懸想を動からた純藍藍は遊場と に懸想を動からた純藍藍は遊場と に懸想を動からた純藍藍は遊場と に変を見せず、氏名監察されるや で変を見せず、氏名監察されるや なるの語場脇引

関係止に依る延納金一千萬國が 財界事情さに微した上で行つた ものであるから決して過失見積 ものであるから決して過でした。 を執らず五年度の實績さ現在の 財界事情さに微した上で行つた ものであるから決して過少ではない。昭和 六年度歳へ見積りは従来の方法 た執らず五年度の實績さ現在の 財界事情さに微した上で行つた ものであるから決して過大見積 のであるから決して過大見積 が表れて、昭和 大年度成した上で行った ものであるから決して過大見積 り等あり得め、ドイツ賠償金は からかし一般義人に繰り入れたの がの中一般義人に繰り入れたの

既に我財界は

安定しても

井上藏相

なりて概要的態度に出て「それ見 み始を知れ」を誤りに確ぐが緩極 なりて概要的態度に出て「それ見 を対えて概要的態度に出て「それ見

るさは一回も云った覺えばないるさは一回も云った覺えばない。 東方債は三年度三億七千六百萬圓四年度一億七千六四百萬圓四年度一億七千六百萬圓四年度一億七千高則五年度(但じ十二月々末まで)一億二千萬圓で漸決減少の傾向を辿って起る、然も本年度の中三千五百萬圓は失業救濟に充つるもので地方債抑制の方針變更ではない。

◆由井濱橋平氏 (遼東タイムス社長) 廿井子市街餐展状況観察の 長) 廿井子市街餐展状況観察の ため二十三日甘井子出張

原本の事があった機に 思ふが速記録を調査して適宜語 思ふが速記録を調査して適宜語 と覧したので政が會深地獣太郎、 では、一、他田高太郎氏尊議長職に押しかけ必繁に、一、時田高太郎氏尊議長職に押しかけ必順 かけ必繁に、一、取神されば繋形に かけ必繁に、一、取神されば繋形に かけ必繁に、一、取神されば繋形に かけ必繁に、一、取神されば繋形に かけ必繁に、一、大郎、大郎、 で含読最級の変流を見せ、 こさ叫、で含読最級の変流を見せ、

武藤山治氏出陣に及んで漸く

空席が多く

初答辯鮮

か

稲刺除財源か全部減税に當て

深澤、藤井兩氏逐

遂に懲罰に附す 議長の卓を叩いて詰つた廉で



氏治山藤武

一、 である、失業公債を繋行する位 である、失業公債を繋行する位 なら事業を打切らの方が良いで はないか 治し、政府は政府が事業を打切らの方が良いで はないか にして、政府は東京でないと受すか も同じ目的のものでないか も同じ目的のものでないか も同じ目的のものでないか も同じ目ののでないか最近大廠證券繋行高 かなた事業では海域である何を以て厳 ではないか最近大廠證券繋行高 かな情にしてものでその穴埋めにするの ではないか最近大廠證券繋行高 たた實行線算を議會にて成立 たた實行線算を議會にて成立 たた實行線算を議會にて成立 たた實行線算を議會にて成立 たた實行線算を議會にて成立 大不足補與の優別に見載つてあるのに は個民資塘製証に場形の変算に欠が を増加するとするものではないか 大不足補與の優別でするのでないか 大不足補與の優別ではないか又元資別 計設監の趣旨に反するではないか 大変質の増大さなり就相の低物價 活質の増大さなり取得の低かの 活質の増大さなり取得の低かの 活質の増大さなり取得のでないか た計画に反する事立な可にないか たまではないか を指すの者大さなり取得の低物價 が東ではないか たまでしても事立が現代の低物價 が東ではないか を計画のでないが を指すの者大さなり取得の低物價 が東ではないか を計画のでないか を計画のではないか を計画のではないか を記述の概形のできると に関する事立が明度に比し二百八 一、海軍相 のではないか を計画のではないか を計画のではないか を記述ののは、 を記述のではないか を記述ののは、 がではないか を記述ののは、 がではないか を記述ののは、 を記述ののは、 を記述ののは、 を記述ののは、 を記述の、 を

◆ 玩物 後端(銀丝)

◆ 玩物 後端(銀丝)

◆ 玩物 後端(銀丝)

一 大豆 (裸物 九十車 出來高 九十車 出來高 九十車 出來高 九十車 出來高 九十車 出來高 十二萬枚 出來高 十二萬枚

職相の一蹴に

はる 井上 蔵相 歳入録留に成ては (協って安定を押して降歌、再答案のため か養記したが遠記室にしてこれでは ふ事は今日考へてゐない か もして繁態せらめるといふや野恋 が なして繁態せらめるといふや野恋 をして密範せらめるといふや野恋 様にの間に開助器に関し安保家 か なして繁態せらめるといふや野恋 様にの間に開助器に関し安保家 か が なして繁態せらめるといふや野恋 様にの間に開助器に関し安保家 か が なして響節をしめるといふや野恋 様にの間に開助器を持げると家 か か ままら で (はつて要な 様にの間に開助器に関し安保家 か で (大き) 喰つてか」る武藤氏

ある。 、本問題に関する濱口首相の答 なと異る處はなかつた。濱口首 相は決しては本院における答 本書においては本院における答 本書においては本院における答

一、前回の解散に先立ち政府が事前に解散を實際とためる。 前に解散を實際とた等さいふこさはない。 ではない。 ではない。 ではない。 でがはれた毎リ事件の養地は美語れる事でそれを演し責相 で表請されをいったのであるから責 に表請されている事については に表請されている事については で表請されている事については

『東京二十三日奏電通



た人ではまん中の部分が大きく上 大人ではまん中の部分が大きいが

ていります、例へば幼児の臓療は部と下部も飛ぎ同じ大きさになつ

胸學物士

灁

昌世

氏 談

幼兒の胸廓

の感を深

小兒の冬の

から家庭で注意して

琴

ない子似にまでし悪い影響を及ぼ

適當の手當

千

1/1

兒呼

吸

器

病

0

く 高平になって居ります 肺線に乳大人のは前後の直でがない間ででありますがれる直でが好ど同じでありますが

身際に宿ります。殊に世世に於て 一般全なる線線に不可なは職別は来ませんが を全なる線線に大部分、健全なる

豫防

と手當

ではありませんか。

られつ、ある、鶏真はアメリカの流行スタイルマニキンの一人、人から煎く興味が失はれんさしてゐるが、木場のアメリカではマ

ニキンの活躍が高が

の話劇語でいてかり、こかく物事に飽き易い失端

アメリカのマニキン嬢

此の

7

振りを

来た魅了し悪した時代の解見マニキンド美さな範疇ささを浴びせかけて、大 でメーマルな好奇心に夢にも供た性の

50

んなさい

稿香一みになる傾向が

言葉さしてゐる子供は、たら 言葉さしてゐる子供は、たら

親がその子のために理解ある響き か、ラザオなどの中に子供の多分 か、ラザオなどの中に子供の多分 か、ラザオなどの中に子供の多分 か、ラザオなどの中に子供の多分

日

かに時代連れの子供さなつてしま

で、之はやがて事物に黙しての死にかって、とはやがて事物に黙います、見

です、その駆から推して見て、同時の力が続けるこいふこさになるの

時間題すら残さ数へらい

國についての時

立派一な性情を読書し

てあない様であるいや、それは

棚該

▼何事によらず側相談に贈じまず ▼質問はすべて幅響のこと

を職め傾脱を限くやうにすることが脱黙です、若し要紙が職くて歩 ちのやうだつたら百倍の潮で酒精

日々の新聞は 生きた教 親は適當に指導して 讀ませる P うにも た

時々後頭部と耳の中間位のさころがチクリノくことの瞬間的に、不定時又は定時的に痛むことがありますが神響痛でせうか、大の治療法又は手背法を対数へ下さい、「市内一體者」を呼吸を一般に変にあるではないさと、できい、「原を按摩するとか風のがりから來る」で、原を按摩するとか風音に入びに、なるべく響い風に適ばないやうに息をある。

るここがあります、こにかく原因 が壁臓、糖尿病等が原因こなつて起 を生態器病、胃腺陰害等、腎臓、 を関いてものですが、神經、

裁判所登用試験は関東州では目下

知らせ下さいへ一希望生ン知らせ下さいへ一希望生ン

を なって起るものですが、神經を なって起るものですが、神經

役に立つ教育が織りに叫ばれてるますがそれは従來の教育が繰りに敬称にのみ遊ばれて現実の生きた社會と深突後だつたからです教科書は子供の糯種を伸ばしてゆく上に決して金科玉條ではありません、然し學校でも家庭でも繰りに教科書を載く見過ぎてあるやうに思ばれます。 次に掛けたのは裏教育者の話ですがうなづかせる証が必くないと思ひます 過去の歴史さか、静定された 大髪知識的に常識的に毘園滿な性おいて教育されるものは、世に一つの興味をのみ追ふとさせずはいて教育されるものは、世に一つの興味をのみ追ふとさせず

やりだです。

が子供に毎月異

だけ科学記事や常識記事の多いの 常聴の内容に目を通して、出來る

すここをお忘れなく。

ライブラリ

談

鐵瓶の金氣は

こうして拔く

ご迷

信

た月々選んで讀ますので

質にするのではないでせらか、こ 國際能権献さなり、大國民の銀分の知識はやがて成長するに從つて も大切ですが、しかし、一臓そのでその縁をきいて見ますさ 一種 なった養谷所の総誌を無へてゐる なったのはか、 興味物こかの證み物 な て

0

活の洋式化から ましや 次第に失はれてゆ か 3

▼鐵瓶 に殴らす親て鏝製の を抜くのに困るものであるが、歴 を大放くのに困るものであるが、歴 を大放くのに困るものであるが、歴 をはご煮沸する、此の頃ならスト でほご煮沸する、此の頃ならスト

日本ではオメールの日本ではオメールのでは、一かは不吉なものことで紹ざ用るない、を開いてはオメ

が多い。此「赤花」小指にはめてゐる

遺傳性の問題で、その兩親或はそ

ノーシンー

ノーシン!!

頭痛に

由としては種々あげ得るが第一はには起らない場合もある、その理

不灰水を一日捨て、

さの唯一の要素は唯一つ彼がたちは一の要素は唯一つ彼がたるらくそこに愛います、日本婦人本來の美しなといます、日本婦人本來の美しな でましゃかさ」にありました。 が続其のつ、ましゃかさには時代 を実に吹ぎされなければならぬ数 さればのがありませう、しかし生 の「つ、ましゃかさ」にありました。 は解が変るでせう恐らくそこに変い 今には特にさうした心掛けが必要 合には特にさうした心掛けが必要 合には特にさうした心掛けが必要 ▽服洋△だからさいふ心ののではありますまいか る、石灰は繰り多く入れ過ぎない は金銀はきれいに取るここが出來 は金銀はきれいに取るここが出來

村料 オレンデ件分、角砂糖三 寒い季節に 暖い飲物 ホットオレンヂ

◆オレンギをレモン際りでもぼり ◆されヘルモン沿を三、四編たら ◆されヘルモン沿を三、四編たら ◆されヘルモン沿を三、四編たら 靴下なごをはく時は 特に氣をつけませう

の教養を認み、其の開接養践に努力されようこするには必ずや一家の教養を認み、其の開接養践に努力をは必ずや一家の財産の教養を認み、其の開接養践に努力をいる。

健康なる

健康な母體

から

先づ母の保健が第一

器機的の刺傷 直接皮膚に當て 毛織物による

の 電が見ましても父母の健全な彩底が に本戦の側はありません、これさい に本戦の側はありません、これさい にない 変を であるこしても母が 歌い 家庭には、 或す 彩 多の 悲観 和多町 健殿氏 への電観ですが、昨年の十二 の中に入り和文電報も打てること の中に入り和文電報も打てること になりましたから和用の原際が脱が 電がチクくする、これは毛が皮

人/題

年間ならばハッセー へのよりはのはの

の都設置

毎年の 想断片 であるが、然に 片手に

い、何さか取締りのださ時々 極差の性活は微等に

多くは痔核

を便運の時少し痛みを覚えて來る に残ってゐる機な無掛がしたり、いふ。便が出ても何だかまだあと するのは既に内痔核に催つてゐる肛門の内が熱い機な氣持がしたり

が比関の外に出来たものを所導核と と多く出来る場合もある。その迷 に出来を場合もある。その迷 てあるのは寒痰患者である。これには陰関の内外に小豆大の残が出来 あるのは痔核患者である。これ mの作用あるばかりでなく連用すって推奨映賞してゐるが「小松ち をす事質は臨床質験上からも注目 をことに依つて患部の肉芽製生を

新序疾患者o福音 治病の **萱萬部限り無代贈呈** 伴侶

酸質元 宗田新商店

毛糸、毛織物、

絹物の洗濯に

6

ざ

る

必需品

なり

の際はム・御近所の薬店 ・御水

多料 满鲜樺 四十五戋

何れも正

金富

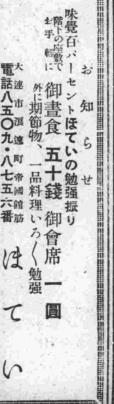
の炊事手袋と

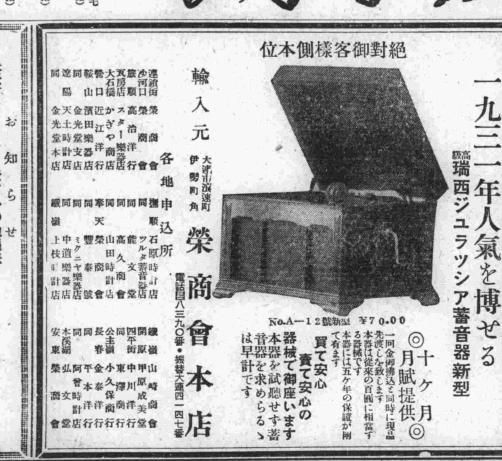
For All Fine

Laundering

MANCHURIASOAPMFG.C:CCC

電話八五〇九・八七五六番大連市 深遠町 帝國館筋外、一品料理いる外に期節物、一品料理いる 使





療疾に罹り易い時代である、とい 罹り易いが時代的に親ても現代は 季節的にいって、冬季は持疾に 痔疾え體質 全 然

で多年苦しんで居ります、 容師 市 内 M O 生 市 内 M O 生

減緩社員で制限されてゐる器では

裁判所書記登用

蕁麻疹の療力

れば帰我をせめておってもいば場から落ちても をうでなくとも除成い生活の行程として、例へば日々長時間の立とがあるがこれなどは寒に関めて特殊とない。 常智性の便能、暴飲暴食、肝臓の 多数の人のうちには同一の原因 やむを得ない同情に値でるものがあことなり 淋毒、微毒其他不識生に起

と難ら長年の

が多いがごう云ふこ が多いがごう云ふこ か多いがごう云ふこ ある。しから、 って賦物さなっ クするだけな 男に多い理

めに突然激痛を起して來る、斯う なると階段の異降は勿論、普通の なると階段の異降は勿論、普通の

動かな歩行さへ困難となり、

非觀血療法

方がよい

トルコでは騎手が指

が 動像から化膠酸が入 いったりするここがあ で包んで用るたが

が、 年齢からみると二十歳前後から四年時代が一等権り からみると二十歳前後から四年時代が一等権り からい 脚ちこの時代は職業長の絵 は 一等権り から四年時代が一等権り

であといふ程度で激弾な苦痛を感いな程度で激弾な苦痛を感がこれらの初期は多く軽激の筋痒を感がの筋痒を感があるがこれらの初期は多く軽激の筋痒を感があるがこれがあるが、

である、棒核などにあっては何時の人さへある。 を得てしてこの間が療を怠り勝ちすることが少いので大多数の患者 又適度の運動と常に便通を整へるできなどの刺媒性質能は避げ、便気では消毒したまかい紙を用ひ、 で巻き、温泉、陰湯、薬湯などに 注意することが肝腎である。が **痔疾患者は肛門部を清潔にし特**

全國各地の数店では確信を以て製造されていることは自家治療界の大きな脳は全や 音と云へやう。この痔疾激は全や 手敷と時日を要せず經濟的に供る 積極的治療法と──云つても、即るたのでは何にもならない、更に うした消極的療養ばかり選奉して現在痔疾に確つてゐるのだと、さ 苦痛等もなく優秀な治療成績をあ

新二號ラクダ裏毛

家庭手袋(裏毛目なし 色 メリヤス裏

(五本指、三本指)

九三

シンの

店

前 藏章 護 市 京 東 商 吉 山 館 番二八人二草接籍報 二七三九一京東書舞

ら志

毛

毛

定價二十錢 無数の日本美は! 緑の鳥髪から生れ

便 定 新小二十錢 五十錢 **主國薬店に有りまて**

即刻苦痛を除け! 療。

疾。

新。

手

術

VZ

よら

80

寒知子

一ケ月に一回位のこともあつて一た場に血が少し附着する程度のも の減に上腹に力を入れて等號した。 はな、金倉の流が少し附着する程度のも がな、金倉の流がかの様に対象がから はな、金倉の流がからの様に対象がある。 怖い痔出血

平蔵を際はす。 僕も誘識は好きだ 要 の 放入の Y 君と 左翼 理論

大野り僕の立場さ五十歩、百歩で ても、殿で入魅力に飛遊こそあれ での左翼理論に繋する興味にし

がから言つたら彼は――階級闘争 な被は――野座懇るだらう。

穏がある!

あるがこれがどのやうに展開する育研究所として持續されるやうで

教授は連袂

辭職決心

るやうであるから之を見て後更出け在郷を楽生の大會が開かれてるからにと電話があったが

能は先づ眠み郷さ見られてゐる

町のニュース

十一日から左の好く

値下を賃行し

0

省兵身體檢查

和風會が師匠招聘

では、 では、 では、 では、 では、 では、 でも では、 でしてを でも でではいって でではいって でではいい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

季揃

鞍山で執行

二十六日から1

從來より約二割安

葬儀料値

を奏し二十三日安率線急行で解率 際大アイスホッケーチームは凱歌 全日本氷上選手櫃大會に出っした

と▲この種の機能変換に関しても 良氏は呼ばれてたるもの。

が際には会選手の成績に等級を決 と 1月1日長春西公開リンクで 開催される、昨年安東で開催され 人 1月1日長春西公開リンクで は会選手の成績に等級を決

教薬の伝統に関して養成なるも既 の 大変な () 大変な

の響

私もこの間高家嶺気房店間で一 を乗りましたが非常に乗り心地 がい、です、第一動搖も少く音 がい、です、第一動搖も少く音 はありませんから子供には非常 によいさ思ふ、勿論一般乗客も 利用出來ますその代り貨物列車 の便来はこれから絶對に許可し ません、遼陽勘山間の小型車の ではありませんが石の時間も今 ではありませんが石の時間も今 ではありませんが石の時間も今 のさころ確定的のものではあり

| 四日に根當する二月一日に社會の の | 日に根當する二月一日に社會の の | 日に根當することに表する。

高井参事水丸 満城本社 高井参事水丸 満城本社

教專問題協議

をしなかったが、今年は戦格に探して大文・等差な決定する事となったから、戦戦の戦略も百メーセントにある、 大変を はもちろん、 戦戦の戦略も百メーセントに

學生の雄辯大會

二月十

一日ごろ開催

五十錢の

鞍山製鐵部で

鄭

家 屯

海陸鮮

產海

物軍魚

屋達鉾

御蒲

を置いて充分に練習

取低を十

圓

中學氷滑大會

年間の第一期刊別警戒

店

電房店水學校は家年は 大年度に然て教室二次 大年度に然で教室二次

室を増築する

の小糠を今一往復増加して置いたの小糠をは語る

の減少である

ブライ

夕

一試驗

生徒の増加に

二四一二二三〇〇四二六〇〇段段段段段

事に協定したさ

毎年大森橋の大阪大都で行はれた で行はれることになった、期日は で行はれることになった、期日は で行はれることになった、期日は

小學校增築

対開始、東洋畜産奥×會社の白色 ル方事務所社會係へ、一月末日ま 地方事務所社會係へ、一月末日ま でに

教専問題はまた 死んではゐない 波校長意氣軒昂

れてゐるが自分さしては經點そのやうなここのないやうに養處して 遊覧會した 心臓をなすこさになって午後三時 心臓をなすこさになって午後三時 春、ハルビン等遺際の各地融人が転天を中心さして隣接各地及び長 見本市の 開催地問題

る一、第一回に使用した設備材料を率実に移しまた聯合會の率天出 悪には相當の經貞を要するも大 悪にては之を要せずを要するも大 春、ヘルピン等遠隔の各地融人が 本年七月の第二回湯洲見本市の開 にないまださはで、して連動して あるにさは世報の如くであるが大 特産買占の 二名捕

巨商

金融取締違反ごし

で在り、城内、附属地及び寛城子 の三融移會長から目下その極波だ

九村のレコード、「九村のレコード、「九村のレコード、「五百米で一分 を されてゐる されてゐる されてゐる されてゐる されてゐる されてゐる (舊年關を前 紅

を表してもない を表して をまして を表して をまして を表して を、 をまして ったものである。

既記者に取つての競響、この とはま

見童數日

愈よ四月

、庶務増田直吹、會定、彼此は

して居り又認識より 毎日汽車で通学してあ 発力汽車で通学してあ 発表が参ある。 電動さであるが今度と で運転されることにな での位助かるかわかり なれば彼等は 約百餘名に達 は だけ三国、 で間だけ五国、 通し七 だけ三国、 で間だけ五国、 海町だけ五国、 海町だけ五国、 通し七 だけ三国、 海町だけ五国、 通し七

> 申込少い 支那人

の水道

織器がり昨年末迄の日本人服が開始以来民政器では極力

職らの死出の旅は

身邊漫談 り一個のジャーナリストだ。 だが僕の見る所に間違いなしさ

るが之が決定権を握る清頻管局の等さ様監棍機ある反駁を加へてる

廿一名出場 小學氷滑大會

東る二月一日都天山際スケートリンクで懸行される州外小學校スケートリ 左記選手二十一名が出場で決定、

一般物質下落 一般物質下落

のされた故もあらうが、何う考へ「アジアの風」はカットされ、吹 "哎"

おきさして中間総から通ってゐる水 本してゐて非常な好評をうけてゐる 中心に潔陽大程機間に残る四月一 中心に潔陽大程機間に残る四月一 中心に潔陽大程機間に残る四月一 中心に潔陽大程機間に残る四月一 中心に潔陽大程機間に残る四月一 大程機間に残る四月一 では、鞍山か

る甘いのかれる それさも然う即て居る能が、郷 び出して、其理論に忠實なさころ プロ派の藝術

で職者で、もう一人の器に友人生材になる。 で職に行く。 作を上野で関かれた第二回目の 作を上野で関かれた第二回目の がある。 というし、アロ派の観測を好ん

る何事も非熟の力だる なものを官能が許 して深い感染は受けなかった。 して深い感染は受けなかった。 に、受て唇たのは意外にも新源が でった。受て唇たのは意外にも新源が でいふ、ものなごであったの である悪い年の情死さ 大ななです。 を変しまくある野い ないる。ものなどである野い

さ、溝縄の揺然班の最内のお手本した。 院間モンタージュ映画のよ

銀にジャーナリストらしい

しむら左翼連動に足

通學生に福音 輕。油。動。車

一日から運轉・

総て撃天器では時代に順應とて撃 腰中であつたが今回後田、膨升、 断中であったが今回後田、膨升、

従来の葬儀に之れ五階級に分っ てゐたが新規定によれば特等か 5十等までの十一階級に分ち最 高百団は變りないが最低廿風を 十圏に又その他についても値下 げななしてゐるその値下げ率は 大勝二割である

を招名ーリー を取の大洋票和場は銀の借款説に を取の大洋票和場は銀の借款説に を取の大洋票和場は銀の借款説に を取るができます。 権した もの、流説を優へるが如きに至っては沙汰の限りである

百米、五百米、五千米、千五

本年職品受東支部主催の國際學生 ・ し大會出場の動態及び打合せんな ・ し大會出場の動態及び打合せんな ・ し大會出場の動態及び打合せんな ・ 大會出場の動態及び打合せんな ・ 大會出場の

は目下其準備を進めてゐるが國職 は目下其準備を進めてゐるが國職 では各方館から馴然されてゐる

でなら出場するなり、

偽せ銀貨

員對比調查 作業狀況と人

四ヶ所で發見

▲長岡第三十三聯隊長 二十一日 李長春へ 李長春へ 教専校長 二十二日大連よ 大鐵副理事長) 一十一日來奉 すこ

約三百名來着

の五種目、別にまッケー戦も加へ、無順の四中學に長春歌業の五世、常順の四中學に長春歌業の五世、別にまッケー戦も加へ

春 会総がない、働會場の西公園リン の使用を繋止する

安東粕需要增加

二十日総由に織いて二個の修造五十段総質が悪はれたと思ふと二十日を連貫が悪はれたと思ふと二十年の一日は立山と八野流に又悪はれたと思ふと二十年の一段では、八野流では三野なせんとする時、八野流では三野なせんとする時、八野流では三野に大野流では三野に大野流では三野なり後を

本でも過程を設定的にできる。 を行った。 を行った。 を行った。 を行った。 を行った。 を行った。 を行った。 を行った。 をできる。 の一般ではある。 一般ではなる。 の一般ではなる。 の一般では、 のでは、 ので

鐵西の華商

職のため全部を得び得す午前中に よりスケート大會を朦朧したが吹 総山水學校では二十二日午前十時

ト大會中止

保障者は左記に依り入學調書を來海に配和六年四月新に無家屯日本小學

新入學屆出

海城野砲兵隊

家屯に行軍

カシ佛祝

リリ東

引

スユーク

不況に喘ぐ

貿易商買煽りを警戒

舊年末の警戒 田畑司法主任談

整でもいよく、第一脚院別警戒期 に入る事ごなつたが、田畑市法主 に入る事ごなつたが、田畑市法主

町のところん 要称はその後別郷と民族の成績
一年の 流径
を動かつくあり質繁かの設定される。
とて支那部を辿り加ふるに響年間かり前に
して支那部を地方とは「大型を主は、大型を主は、大型を表して根質の人法別合せば、脱型に入った
を要が、たいの、技力にかいて居る関係から輸出。
まな 期に入ると共に三組合長が質慮り
を事 ないの表に反して根質の利難を被め
かないて居るが経來の例に截するに関係がら輸出。
まな 期に入ると共に三組合長が質慮り
を かいの表に反して根質の利難を被め
の下落に反して根質の利難を被め
の下落に反して根質の利難を被め
がな かいのであるが経來の例に截するに関係がら輸出。
まな 年中職様に濁水の等の成下材に
数字を集まして根を正面時に昨年の満では、一般のであるを以て本年度は流がが、がないのであるを以て本年度は流がが、がないのであるとは、一般のであるをあるとは、一般のであるをあるとは、一般のであるをあるとは、一般のであるをあるとは、一般のであるをあるとは、一般のであるをあるとは、一般のであるとは、一般のであるをあるとは、一般のであるをあるとは、一般のである。
ことは、一般のである。
ことは、一般のである。
ことは、一般のであるとは、一般のであるとは、一般のであるとは、一般のであるとは、一般のであるとは、一般のである。
ことは、一般のである。
ことは、一般のであるとは、一般のであるとは、一般のである。
ことは、一般のであるとは、一般のである。
ことは、一般のである。
ことは、一般のであるとは、一般のであるとは、一般のであるとは、一般のであるとは、一般のである。
ことは、一般のである。
ことは、一般のである。
ことは、一般のである。
ことは、一般のである。
ことは、一般のである。
ことは、一般のであるとは、一般のである。
ことは、一般のである。
ことは、一般のでは、一般の

進 その内閣は全く端めさか通り越しなが唯特を続けてゐるさいふだけでなるでいふだけであるさいふだけで

ある機械洗滌用に引火したもの 地下薬に採暖のため七輪(木 検)を使用しそのまと二階にて を食してぬる時エンジンのオイ ルが七輪に落ちて火た嚢し隣に かったりとしている。

は、一般機器の影響を受けて戦山銀馬の をしくなってきた、現在周階の とが約百六十月あるが極度の不振で が約百六十月あるが極度の不振で が約百六十月あるが極度の不振で

自動車火事原因 野歌車の大災原政に就る調査を従った経界、左の城き原 のであること地明した 地であること地明した

十一時頃便服に支那 式指揮力を帯

Mを助守し軍隊戦のみは便法を稼いみ一部の不平に對しては宿局一 計外は一個であるのは高すざるさ 明俱樂部で開設総被の幹事會な課 は三十銭までどあるのに反して 部初幹事會 滿鐵社員俱樂

人はその比に非ざるに取付数は本より見る時は人口、戸敷鶏に日本

は、ふお話にならない張い敷である。 を で もば生艶念が皆無である事を物質 を に物語るものであって、際楽病等 を できる事も必要が、これと同事に驚ゅ者の動態勢で 変 が、これと同事に驚ゅ者の動態勢が が、これと同事に驚ゅ者の動態勢が が、これと同事に驚ゅ者の動態が勢かる。 変 が、これと同事に驚ゅ者の動態が勢かる。 を できる事も必要のことであります。 安松を合せてたった七十七箇さ言 研究事項發表

無機破、更無行つて降

洋服附屬品並和類一式

各學校網指定 指官师御用

御用の木町三丁

山山

三服二

賣行惡 輸出は三割程度

その他は堆積の儘 い落花生 最も時代的

本本 (1) 一本 (1) 一十二 (1) 一十 (1) 一 間違した 山本師團長

外山洋行特製(化粧用)大變評判のよい

トヤマ石線半打函人金 青葉町の 七 + 洋行

酌婦花代全廢 御酒席に限り花代由 松 平 町 申受す

盟話

29

Ξ ●葉 熊

岳

城

青葉町 旅順名物燒饅頭製造元

御進物用珍菓色々取揃つて御座します 菓餅子なら 乃 木 HI P なと町へ

ラム の慢自味 豆いあああ田街 わ舍贈 bei 屋屋 そべ 電喫菓 2 三茶子^{師~msv:}

甘黛の天國 喫茶部は

たじまめ始を貨雜諸 較比衡を設値さ物品 . V3F

……店商の等吾

外の服洋紗羅

町東南市順被 店商野吉

我替口座大連三八五四番 話 三 三 二 番 派順朝日町市場內

樂品寫真撮影 寫真器 兩 南 滿

旅順為貨館 一人二九番

司

教修交 授理換 公复引来 貸受迎

カメラ

情夫ご共謀

營

夫を殺害

行方を晦ます

節ひ

中 近江屋吳服店 東服券ぎ上共通商品券 旅順万木町 屋客用品

の上他町内會協力の下に終べこれ、
「代會に終て右道路吹修意見を提出
「供會に終て右道路吹修意見を提出
「供會に終て右道路吹修意見を提出
「大野」の下に終べこれ

改修要望 火葬場道路

0

盛んに跳躍

目

八千回さなり出資鑑売金も前年度の協力一致の実を繋げるの養成にの協力一致の実を繋げるの養成にの協力一致の実を繋げるの養成にの協力を表していませる結果共同監賞高も五萬六千回さなり出資鑑売金も前年度

菓子組合成績

町妻トシナ(四二)二十一

金

手須田春代、岩水敬子、繁尾京都手派、副會長池田キボ、副會長池田キボ、副會長池田キボの歌歌・はいた。

に授賞

野(補・荒木本部 関五百米 荒山 関五百米 荒山 東五百米 荒山 東五百米 荒山

2

▲ 趙家溝陸宜三 氏三女千代里 氏三女千代里

■の増加を示し三千五百八十個に對し二千四百

二日市役所に陸山助役を訪問司道 1日市役所に陸山助役を訪問司二十 たので旅願職合町内會幹事は二十 を国職合艦隊來航の留公職に接し

除來航

つたので本月から組合車 支那町料理店組合の事 支那町料理店組合の事 大部町料理店組合の事

整師医島村書惠書さんの三粒につ とて二條語子一座の出流での他遊を 終って新年宴會に移りしが除興さ

入賞者に鐵

だった。

東す、喉その機を膨めてゐるだけ を恐れる長屋の人塗は手出しが出 の窓想だ……こ思ひ怪し三五郎

邦文 短期養成

家傳が灸

電話六六八八番へ電話六六八八番へ

〇一番地

昭和家政婦附添婦會電九七九九 聖德街一丁目一一三

モミ

療治御望みの方は

李精 朝鲜總督所官設 特田順天堂 電三二〇九番

れて舞踊等あり和頻識々裡に午後

包を奪ひ阿片だくさ

した當開原選手の入

賞者は左の如ころ、 アップ、メダル

さころへ縁つて本た総四郎と香 た。殊に長屋で人類ものの整狐の た。殊に長屋で人類ものの整狐の で整んだ。

西公修町六九

電話八二〇三番

述べる處があった

鈴木所長に面接挨拶を

二十七日つぼみにおいて開催の 二十六日午後一時から同所におい 二十六日午後一時から同所におい で開催するこことに繰上られた

四平街婦人會は去る二十日午前十

貸家契約

電子を扱った。 電子を検索の眼は一般で戦怒質。 な光りを扱った。

夫だ」

貸家

〇、四二圓電六四七七番 柳町八三一間五室家賃四

能登町六七

印刷と寫真

登家 水仙町四四階上八、六、電六三四八 電六三四八

田前院長

第一二列車にて

耐寒演習の

日程

來る廿六日より

太田 前に 太田 前に

から鑑賞した「日支親著」さい から鑑賞した「日支親著」さい なご添なスローガンが、一片の なご添なスローガンが、一片の

相

中傷を目的さす 投書歡迎

日支親善促進 新爾行數五十行

が實現を期する運動を起すに致つ

太田前長軍は二十二日花旅各官衙大田前長軍は二十二日花旅各官衙

されるが常開脱水學校は

なく歩き渡げられて止まる處を知り にないまるという。 一大学を変数であるない。 一大学を変数であるない。 一大学を変数である。 一大学を変数にないまる。 一大学を変数にないまる。 一大学を変数にないまる。 「一大学を変数にないます。 「一大学を変数にないます。」 「一大学を変数にないます。」 「一大学を変数にないます。」 「一大学を変数にないます。」 「一大学を変数にないます。」 「一大学を変数にないます。」 「一大学を変数にないます。」 「一大学を変数にないます。」 「「一大学を変数にないます。」 「「一大学を変数にないます。」 「「一大学を変数にないます。」 「「一大学を変数にないます。」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数しま」」 「「一大学を変数しま」」 「「一大学を変数しま」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数します」」 「「一大学を変数します」」 「「一大学を変数します」」 「「一大学を変数します」」 「「一大学を変数します」」 「「一大学を変数します」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数した」」 「「一大学を変数します」」 「「一大学を変数」」 「「一大学を変数します」」 「「一大学を変数」」 「「一大学を変数を変数します」」 「「一大学を変数を変数します」」 「「一大学を変数します」」 「「一大学を変数します」」 「「一大学を変数なり、「一大学を変数します」」 「「一大学を変数なり、「「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「「一大学を変数なり、「「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「「一大学を変数なり、「「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「「一大学を変数なり、「一大学を変数なり、「一大学を変変なり、「一大学を変変なり、「一大学を変数なり、「「一大学を変変なり、「「一大学を変数なり、「一大学を変変なりを変変なり、「「一大学を変変

「お母さんお願です」「お母さんお願です」「お母さんお願です」

和服

決大を

ては爾後職時で安心なりけの一帳も無かの一帳も無か

荒流騎隊

(4)

東亞キネマ特作品直木三十五原作

あった。

直木三十五

此の域一数百

映

物

語

れは

本 か飛ぶ早駕籠に依つてもたらされ した飛縦が、東線道五十三次、由 した飛縦が、東線道五十三次、由

なるのだけ

「馬鹿お云ひでないよ、高いお米

いんだかられし

そぶいて、お薬の手を引つばつりめき立てるおたつ、三五郎は

天滿屋ホテル電七一五五 常盤橋

楽はヒシカワ薬局

らず、京師は全く腥風鯛々さして

「でも、お願ひです、外の事なら

事は出來ないのでを



生 で軍でも、清銀でも、東欧の発電 た者だが、押でが緩っている。 はない、新家子でも今は君の解 に、韓田長四郎、石野歌大、小様 に、韓田長四郎、石野歌大、小様 に、韓田長四郎、石野歌大、小様 に、韓田長四郎、石野歌大、小様 では、新家子でも今は君の解 では、お歌子でも今は君の解

なしる。一般の

開放の倉町村、郷一郎

二千餘電、三年度の登送農産物系三年度の登送農産物系三年度の

長いたられきな野ひが巻き世つてそして此席、三條大通り裏の盲 可意想に… らないのか?」 鑑か口を利いてや

時に溶中溶外屋風いよく、気々なつた。 大其藤刷ハッ郷ロ土産他造毛ンル、「エ

不用 品親切本位質受 古着 育報祭上 古道具高價質人 古道具高價質人 白帆 **此印に限る**

此甲に限るを紙は、 本学、大連中乳株式會社 ・ 大連中乳株式會社 ・ 電子 食事を具英月廿七個の割 ・ 電話四五三七番 ・ 電話四五三七番 **天津** ボーズ 蓋 音 東直ちに参上致します 時間修繕 天榮堂

牛乳 バタークリーム 電話六六六〇番 電話六一三四番 日下 大連西道。常整指。西蒙場中間 電話七五二八番

活の屋 を 融機関 入質の場合は苦味 大質の場合は苦味 をでいる用品の複 をでいる用品の複 嚴確勉持官



を記話六八四六番へ御願致ます 電の 帰國に付至急護渡したと 明島ミシン店 電六六八四 第一切は 常盤裝 電大六八四 常盤装 で換修甲債 電話 買たと但と四ツバン 渡邊 電六八四一 目下盛業中 姓名在社 大連吉野町六電三六一一大連吉野町六電三六一一 門札が瀬戸物内の **刀剣** 武器一切鑑定並賣買自家 山通(日本橋際) 吉 野 號 都山流指南開始

電八六七五番 五球式六十五回四球式四十五回

間場 場馬 江庄場馬

本 店 (5774 2868 * 2868 大タク 電話番號 0

逢阪町 {5503 支店 {6557

入院應需 科 内科兒小 福赵三即野吉市建大 院醫原相

大連市混連町五丁目二百一番 「中国・大連市温速町五丁目二百一番 「中国・大連市温速町五丁目二百一番 「中国・大連市温速町五丁目二百一番 「中国・大連液番前 大連液番前

香家主的 業總衙四丁目十四 票總衙四丁目十四 票。 票 家 畜病院 超

女子 事務員一名募集希望護歴 連市山縣通五株式會社德泰公司 西面電車道四階建 大連条

番です

000000 性名在社域回 全面 大 拾 錄 金 九 拾 錄 金 九 拾 錄 增 面 三 拾 錄 增

満 日案内

思給 対策の 大黒町一二四 仁 芳 商 行大黒町一二四 仁 芳 商 行大黒町一二四 仁 芳 商 行大黒町一二四 仁 芳 商 行 貸衣 日産町さかいや電五四三七番・電話と金融

試かる堂大 飲紙を 動三 酒マ龍

天 龍仙

専門のヤナギヤ 大連浪速デパート内電ニーセー一番

Welches ist der Zug nach Magdeburg? Der ist eben abgefahren. War es ein Schnellzug (D-Zug)? それは急行でしたか Nein, das war ein gewöhnlicher い 1 之、普通(普通急行 (Eilzug, gemischter Zug).

b) Im Wartesaal. 待合

Auf welcher Seite fährt der Zug どつち側を出ますか ab? Müssen wir über die Schienen? レールを超して行かね

Der Zug geht in 5 Minuten. Also muss ich mich sputen それちゃをがねばなり (beeilen). Haben Sie eine Zuschlagskarts?

Brauche ich sie? O ja, für jeden D-Zug braucht mane ine Zuschlagskarte. Sie müssen auch eine Zuschlag-

skarte für Schlafwagen lösen.

青木署長巡

金寄附

日韓一三列車で、宋

一十二日午後一

「野耶、 覧えていやがれッ、 壬生 能々に打ちのめされた三五郎

フョ

イワキ町 新古寮 野石の

電七四三五

後しざま様つ飛びに電長屋をか

算盤 の御用命は

どふた。

の 別が能るで」 できるせい」 できるせい」 が能にもおたつき三五耶は総四 がなるを逃に打つてかゝつた。

店 組 会 店 組 会

合事務所 電三四八五番 野國に付譲る 大連飲食

智字 速成数控 三河町 池內 三河町 池內 三河町 池內

チリ紙は福盛號

谷郎兵分隊に

の姿が京常の程に見出されること

近藤男

「行つた『寫眞市川幡谷の

天帆

さして来たわけである。

關東遊兵

マーグデブルク行はど れですか 最前出た所です

ばなりませんか 汽車は五分内に出ます ません 急行券が要りますか 勿論、どの特急でも急 行券が要ります

あなたは寝臺券も御求

りません

では、過日來選択中であったがの好く鏡嶺小學校からも選手を派

めにならなければな

盛氏C七〇氏選任せられ二十二日 を以て任期端了さなつたので今回 を以て任期端了さなつたので今回 民大會教専存績の市 四平 の部職主催の市民 街

の戦人が歴化してゐるが支那側で の戦人が歴化してゐるが支那側で 速か 支那官憲家主を壓迫 に破棄せよ

監察を巡視二十七八日頃離伝の課 0

たべ 舎出

理府滿電氣會社際原電氣會

世一日被十時與監地東門外高艦 東西原際成林原方要より登火も住宅 を織火せるが院内にಪ極せる高栗 しまたが立ちが院内にಪ極せる高栗 が騒かけめ、形成内にಪ極せる高栗 が騒かけめ、形成内にಪ極せる高栗 がいた。 を変響は発れた食庫には最近破産せる高栗 では、 を変響は発れた食庫には最近破産 でで、 を変響は発れた食庫には最近破産 でで、 を変響になるが院内にಪ極せる高栗 には最近破産 には最近破産 には最近破産 には最近破産 には最近破産 には最近破産 になるがに、 を保管させを、 になるが、 には最近破産 になるが、 になるが、 には最近破産 になるが、 になるが、 には最近破産 になるが、 になるが、 になるが、 になるが、 になるが、 には、 になるが、 には、 になるが、 には、 になるが、 には、 になるが、 には、 になるが、 には、 になるが、 にななが、 になるが、 になるが、 になが、 になるが、 になるが、 にななが、 にななが、 にななが、 にななが、 にななが、 にななが、 になが、 も言ひ巡長さなるや常に住民を苦の使傭人たりし事あり馬車夫ださ 変徴中であるが巡長関は戦て縣長ので目下支那側に對し嚴重調査の

原

技に

石炭検斤

東にて出版 の消費 青木 鐵 る間 第二八列車にて出る。 事五大院本部に が演習 のため同日

若狭守は抗逐し終中に於ける志

世校的分な響つた販売の女性されて は一般に受けるを整って来た八売流 は一般に受けるを整って来た八売流 は一般に変して来た八売流 は一般に変して来た八売流 は一般に変して来た八売流 重に布き動された。

香ッツカノ を進つた。 「そうか、よし」

蒙坊を藝者に 賣るってんで」 「おたつの阿麞と三五郎の奴がお んなおさならい子を掘へて くさ起り寄った総四郎さ お薬をさらへてある二人

譲店

| 住宅 | (登) | (本) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**

邦文 早書 應 需

印書那家タイプライター印

通山大市連大 店支七又林小 -六-六表代語電

吉野町 一萬堂 電話七八五九番 大連寫真館畫夜撮彩男女 大連寫真館畫夜撮彩男女 大連寫真館畫夜撮彩男女 皮膚病 院醫 野 一回U六電·五二町野吉連大

洋服類詹裳

筑後屋**曾店** 菜哥

クサ 及胎毒の特効薬有まず

大連劇場隣根本藥局電七八六二

性病(称 籍 皮 庸 病

濟生醫院 ●電話セス穴セ♥



產 0 誇

商工省選定の優良國産映寫機ごしてその聲價內外に高し

防火装置は三段に完備、 火災の不安を一掃す

フイルムの焼失、 簡

フィルムの掛け外心容易にして諸操作悉く簡単になし得らる

五百ワット乃至千ワットのランプを共用する獨特の装備なり ラ

完全なる映寫の距離は千ワットを用ひて優に二十間に及ぶ

各機構部の耐久力は强大、 内外製品に冠絶す(外國品の二倍保證)

帶 至

至便なり

簡單に解體して二個の鞄に納め得らるゝ故携行却つて 種 業 附 燒 映 屬現付撮寫 設計、製作、販賣 機影機 品 用 機 機

事實は立證す。 本機の眞價を!

目

其の壓倒的能 無比の耐久力ご完璧の機構 力は將に

断然内外製品をリードせり!

◎外國高級製品ごの對比成績は內務省活動寫真檢閱室に於ける本機

其耐久力に於て四倍以上、其の價格は半額 の偉大なる實績によりて顯著なり

申込次第カタログ送呈

市

一手販賣代理店

三井物產株式會社士

一九回三原向西瞻巢西外市京東

□○一塚大圆話電

・ 鹿が島西、汚水島西等に就際とり燃料を登りたが場合を開催し来尿

の関係な考慮し後々に實現の方針で都市計畫の推移に順應し市經費で都市計畫の推移に順應し市經費の支降な来すよのみか

廣田大使とカ氏との

支店は引揚げを餘儀なくされるに至った、簡解物徴は第二階の突厥が針を破死追徴金徴收を行ひ極東政廳をして清算を續行せしむる事となり鮮銀水を一蹴らた、よって腐田大便鰥カラへン氏の好突々凝はられた成で抗切られ、勞農側はては頭から同支店の存績を絕對許可し難きを述べ、且つ別個の金融では頭から同支店の存績を絕對許可し難きを述べ、且つ別個の金融では頭から同支店の存績を絕對許可し難きを述べ、且つ別個の金融では頭から同支店の存績を絕對許可し難きを述べ、且つ別個の金融で原立三日登電道』総影電影支配管に関立表を計用ソウエート政府カラハン氏は廣田 他の邦人監察者が不管な聴迫を受くる場合は積極的に何等かの

鮮銀浦鹽支店引揚

P

む

な

小況の折

かっ

交渉打切り

西部大連の

郷家屯方配は大陸新正年未警戒に郷家屯方配は大陸新正年未警戒に

T八日に衞生委員を招集して 汚物設備 き協議

中であるが、まだ都市計画の途上 に関してはなほ数多の吹着すべき に関してはなほ数多の吹着すべき 市當局の改善計畫案

を で決定を推回せらむべく運動を を なので更に一層結束を酸くして際 なので更に一層結束を酸くして際 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 ないで、 、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 、 ないで、 、 、 ない

生徒、卒業生、教授大會開催

酸校決定撤回の 運動を繼續

滿鐵はある程度傍觀

卒業生、教授の大會な職能するこ

莫全權再び1 對露交渉を續り 近く赴寧訓令を受け

歴 (二) 通動問題 (三) 國交換後問題の三委員會を設け南京政府の職等に從つて會職の成功に努力すに耐ふ智であるが現所の浮戦あるも結局募全権は再びモスクワに帰り會職を擬代し、一) 東支線道間に耐ふ智であるが現所の浮戦あるも結局募全権は再びモスクワに帰り會職を擬代し、一) 東支線道間激励子に起いたが二、三日常在の後歸輕と學良氏等と贈支會職に對する今後の方針を協議した上南京製御駅氏は影響良氏以下關保方館に對する際支正式會職の総鑑報告を終つたので体質のため二十二日製物駅氏は影響良氏以下關保方館に對する際支正式會職の総鑑報告を終つたので体質のため二十二日製物駅氏は影響良氏以下關保方館に對する際支正式會職の総鑑報告を終つたので体質のため二十二日製物駅氏は影響良氏以下開保方館に對する際支正式會職の総鑑報告を終つたので体質のため二十二日製物駅 決意であるさ傳へられてゐる《奉天電話》(二)通商問題(三)國交恢復問題の三 滿洲旅館協會 早くも紛糾 在滿旅館救濟實行委員連が 協會長不誠意ご憤慨

シネラリヤ

平氏な遼東 ミテルに防へば左の如った非職の能さなつて居る山田三

大連水上商組合 大連の 一定時總會別會 水上電視合では来る廿四日午後二時より満日職堂において六年度定時組

市場の日本

界各國酒類

食

000

東京風菓子護製

日附正式に鑑可があつたので取引人の選定を急ぎ來月初めより取引 奉取特產上場 小林秘書官謝電 職秘書官より廿三日在旅知督府秘書官に築穂した小林 EVA 3

れる、その他の態染病は時節整理なりの新患者を出してゐるがこれ

となり流鏡沿線を地は患者養生数であるが、昨今や、下火でものであるが、昨今や、下火ではり流鏡沿線を地は患者養生数のであるが、昨今や、下火ではり流鏡沿線を地は患者養生数のであるが、昨今や、下火では、水が、

無さ見做されてゐる赤

日下全備にわたつて流行してゐる

する新築 力を増進 **卷素…**

効力肝油の二十五億 型カフェ 西球人、100球人



に於ても充分の研究さ

一齊營業臨檢 小崗子署で

を で非番員線出動のもこに管内全版 に聴って古物歌、質量、風勢応募 の一門繁製職機を得った、現象きず 今年は特に賦新なる響照が決ちももって舊年来響歌に離る響形が決ちもるさ 特別響点を開始して居るが、同署: 技術年末響点に指覆いて舊年末の は新年末の 対象のでであるが、同署: で非番員總出廊のもこに管内全般

旅費を吳れ

東鐵旅客賃金

引下影響

せろ

アウンド白組二點を得いに於て六對六であつ

滿鐵で鍋島秘書を脅迫の男

遂に大連署に留置

具體条を持寄り 旬給制問題協議 けふ滿鐵社員會幹事會

の、それでは暗画施費 を強要したが、同秘書を影覧して他石 を強要したが、同秘書

を募集

滿鐵本社見習

業の規定な發表したが人間は大艦 業の規定な發表したが人間は大艦

ン間を地較するに衝率によるさ東

前通り十五名内外にて受験資格

地が欧正では東支地が鉄戦金四周七十銭であつたの地が戦闘は四周七十銭であつたの

生安心なる=求職募集

五十五錢さなり割引その他はロー十銭(哈洋九元八三)連絡は三圓

に苦痛さする處で關東歐土木課 | 回幹事會までに慢重研究を取れ具 | び同問題に就て協議を取れること製金を困難を來しつゝあるは常 にて協議秘まらず、答幹事さも次 | 競貨樂部にて定例幹事會を開き再意に関 国こも漸次發展に伴ひ家 | 呼否問題は、昨年十一月の幹事會 いよく | 本廿四日午後二時より社により擴出に努めつゝあり、然 | 滿線社員會で審議中の社員旬給款 | 種案を持寄ることゝなつてゐたが 国いよく本世四日午後二時より社 大 競貨樂部にて定例較勇會を開き再 大 大 の 同問題に就て 協議を 整 れること ・ なった、 耐して本幹事會にて来 ・ なった、 耐して本幹事會にて来

推奨の子供雑誌

昔頼を本社員の紹介によって二月

カル三個八十四銭に對し連続は三本り連絡の激素が耐めて徹底したかり上でのがか神経さいふ結果されり出演融級に來る旅客は

奉天上海間の

電報取扱開始

連鎖商店の開墾大島屋

し肚脱會さしてはこの種の食でに動識されるもので特像出來る、然語見の一致な見出すまでには根語 大體各幹事の意

連續察高等係中島特部 たいの本質を

流感は漸次終熄す ら外出時に注意すべきで 每三七八八話章·陽韶產及町速浪達大

冬なしご見做された

赤痢が流行

支那雌は大東、大地麻社の電線によらす支地側陸線のみで繋天、上よらす支地側陸線のみで繋天、上まらす支地側陸線のみで繋天、上まらす支地側陸線のみで繋天、上が機能の結果が横端である。 運輸は各鐵道間に極々の問題が生れ響、遷進、吉滋の三線貨物連絡 支那三鐵路 貨物連絡を開始

疾病に對 成長發育 する抵抗 を促進し

B倶樂部紅台のニアイスホッケー 大連醫院對下澤俱樂部及び大連の

OB白組捷つ 大連醫院と大連

御相談に應じます 電話六五四四番地大連市兒玉町四番地 八丁

舶來化粧品專門

Tex A

豐富に揃つて居ります歐米各國の化粧品が

是非一度御來店を

髙新

電話八二五九番

品質桝目確實多少に拘らず配達致升電話ニニー〇〇

ミタテ 玉子

歌鳥町 三河屋

IJ

衛生工事の作 (8) 部通一〇九番地 高 石 商品的會

ぜん 際松屋 そく治療 松尾紅り 仙庵堂

を生 P

田、RD県木、LD自井、G ・補欠佐々木、富土野 ・補欠佐々木、富土野 ・、配の県本、LDも井、G ・、相欠佐々木、富土野 良い 新らし 商工農林兩省推獎・國産の權威 煉 乳

育見用に祭籤料に

(21)

兜島に住む人 たちローン

飛翔はナマいきに大人びた口調

て、たゞお蘇から持出していたづ

番九五八四語電

番の太鳥老人が騒をかけるんでも 丁度その時、通り縁を仕切った

日

きな刻盆を際にのせて、ついましく擦へて居るんでした。 を でき離を洗びに幽さ谷へ降りたきっき離を洗びに幽さ谷へ降りた。 を できれまるで見鰯ふばかり懸かに がでなを年よりはおッさりご大人

日本郵船出帆

でも、壁を一遍調べて見たががい、かったんですから」

ンビスホ・カシキエ

國際連輸株式大連支店 電話三一五一番

二本1 4 荷扱所(電話四八〇二番) 高社左記の店所にて荷物籔送引受 内地各港行連約引換證飯行数ます 奉天、蟹口、公主領、顯領、開原 四平街、長春、吉林、哈爾賓共他 大阪商船(村式大連支店 電話四三三七番 事網荷扱所(大連市山縣通) 45電防女男 本

品製新併合 **慢良國産品** 二五〇英(四十五餘) 店商衛兵長田武社會式株

別痛鼲炎消 る優に布温

布塗をスホキエに合場るたれらひ用の布濕來從 。むしか赴に癒治り去を痛疼・血充に速. ばれす

·炎腺下耳·炎腺桃扁·痛經神·痛頭咽·炎肺 傷凍·傷火·痛齒·凝肩·痛腰·痛節關·炎耳中

てに布塗の回一

。 権威·世界。 經品

の營養となる 保健美肌料 に不純物を含 全部がお 無脂肪クレー

誇の品粧化産國 料容美妹姉大三

クリカ 肌を美化 美膚りが

脂 肪



脂

イゼニッククレ

肌是 粧に 紳士方 キ化粧